

## いっぷくニュース

三条中央青果卸売市場様より頂きました

三条中央青果卸売市場様より、果物と漬物をいただきました。さっそく、各ユニット、ケアハウスとで分け、目黒事務長よりご利用者へ配ります。



新鮮な果物は、特にこれからの季節には嬉しいものです。ありがとうございます！



春が来ますように...



「今年は雪が降らなくて良いね」...そんな会話がこちらで聞かれる中、とうとう1月末に大雪が降り、下田地域らしい雪景色に変わりました。レクリエーションで行っている絵手紙に、あたたかい春への思いをのせます。

## ケアハウスいっぷく 餅の会～鏡開き～

1月29日にケアハウスでは鏡開きをしました。お餅は、おしるこ、きなこ、磯辺焼きの三種類から、好きなものを選んでいただき、召し上がっていただきます。ダントツの1位は「おしるこ」でした。甘くて温かいおしるこに、自然に笑顔がこぼれます。今年一年、粘り強く健康な年になりますように。



## いっぷく食堂 いちごしやいませ～

この冬の大食い大賞が決まりました。他をまったく寄せつけず、ダントツの王者は...特養介護課・田辺梨瑚さん。テレビの大食い番組にも出演できるのではないかなあと、いつもその食べっぷりに感心します。



## おぎぼい保育園 8人のお友だちとにぎやかに

0歳児いちご組のお友だちは、いつも一緒。絵本を見るのも大好きなお友だちと一緒に嬉しいね。大きなお口をあけて、パクパクとおいしい給食に大満足！みんなの笑顔がかわいいです。



## いっぷくの活動

「褥瘡予防研修」が行われました。褥瘡とは、皮膚や皮下組織の血流が悪くなり、皮膚、軟部組織が壊死する事をいい、同じ姿勢で過ごすお年寄りはその症状になるケースが多いのです。安楽な姿勢や活動しやすい姿勢でお過ごしいただけるように学びました。



## いっだ保育園 獅子舞さん、また来てね!

1月7日、新年お楽しみ会がありました。頭をガブリとされると思わず涙がポロリの子どもたちでしたが、獅子が帰る時には安心したのか、笑顔で手を振り見送っていました。獅子に頭をかまれると健康に一年を過ごすことができると言われていました。子どもたちが全員、この一年健康に過ごせますように。



## 特養ご利用者の暮らし

心も体も温まります

寒い季節にはあったかいものが食べたい、そんな気持ちをご利用者は習字に込めました。1月のいっぷく食堂のメニューを見てみると、好物の天ぷらそばの文字。気の合う職員と一緒に、ランチに出かけました。



いっぷく食堂にはボランティアの方、地域の方などが訪れ、様々な方々と交流することができます。お腹だけでなく、心もとても満たされるひとときです。また、一緒に行きましょうね。

## あらさわ保育園 繭玉飾り

子どもたちは、おいしい食べ物がたくさん食べられますようにと願いを込めて、繭玉作りをしました。3歳以上の子どもたちは色団子を作り、2歳児の子どもたちも飛び入り参加し、赤や緑...色とりどりのお団子を作りました。最後に、みんなで飾り付けをし、とても鮮やかな繭玉飾りになりました。



## お知らせ

【感染症予防】  
風邪やインフルエンザなどが流行する時季です。予防のため、来訪の際には手指のアルコール消毒をお願いします。尚、症状がある方は、マスク着用にご協力ください。

【落雪注意】  
施設周辺は落雪の危険があります。駐車する際や入口付近では十分にご注意ください。

社会福祉法人しただ 広報委員会

TEL: 0256-41-3322 / FAX: 0256-47-2382

お気づきの点がございましたら、お問い合わせください。